

学校だより

第 3 号
令和2年7月8日発行
発行者 校長 室井正之

生徒の情報機器実態調査から

昨今の生徒指導の問題は、スマホや携帯電話に関係しての場合が多くあることは周知の通りです。

本校としましても、スマホや携帯電話の取扱いについては、以下の方針を保護者の皆さまや生徒に示しているところです。

- 1 荒海中学校では、スマホや携帯電話の生徒の所持は推奨しない。
(ご家庭の判断・責任になります。)
- 2 お子さんのスマホや携帯電話には、フィルタリングを設定していただく。
(保護者の購入の際の条件です。)
- 3 スマホや携帯電話の学校への持ち込みは認めない。
(学校教育活動に、不必要なものは持ち込まない)
- 4 学校においても、望ましいスマホや携帯電話の使い方についての指導を保護者と共に行っていく。
(スマホ関係の問題発生時は、必ず学校からご家庭に連絡いたします。)

過日、スマホや携帯電話に係る生徒実態アンケートを実施しました。
過去において同様の調査を行っていますので、3年間のデータを掲載します。

1 生徒が主にネットにつなぐ機器の割合(%)。(複数回答可・家族共用も含む)

	全校生徒数	利用していない	パソコン	携帯電話	スマホ	タブレット	ゲーム機	その他
R 2	45名	4%	4%	0%	56%	38%	33%	13%
R 元	52名	6	4	6	54	44	31	2
H 3 0	50名	8	2	4	40	44	24	4

使用する機器を見てみると、スマホとタブレットが多いのが分かります。
次(2)の調査もあわせて見てみると、家族共用で子どもに利用させているご家庭もあります。家族共用の機器で、ネットを利用しているご家庭は、ご家族の目が届きやすく、学校としてはとてもありがたいと思っています。

2 自分用の機器を持っている生徒の割合(%)。(複数回答可)

	全校生徒数	持っていない	パソコン	携帯電話	スマホ	タブレット	ゲーム機	その他
R 2	45名	13%	9%	4%	47%	38%	67%	20%
R 元	52名	8	12	8	44	52	56	0
H 3 0	50名	6	2	6	34	46	48	4

スマホ・ゲーム機の所持率が年々増加しています。情報機器は便利な道具なので仕方がない面があるとは思いますが、使用に際しては、ご家庭で以下の3点は確認していただきたいと思っています。

- ①家庭での約束事を決めていますか？
- ②フィルタリングは設定していますか？
- ③子どもが主にどのようなサイトに接続しているか知っていますか？
(聞いていますか？)

本校でも、スマホや携帯に関係するトラブルが無いわけではありません。

トラブルを引き起こしたり、巻き込まれたりする生徒は、残念ながら、上記の3点、またはいずれかが守れていない場合が多いようです。

3 「平日」平均、どのくらいネットに接続しているか(%)

	全校生徒数	接続なし	30m未満	30m-1h	1h-2h	2h-3h	3h-4h	4h-5h	5h以上
R 2	45名	4%	2%	24%	38%	18%	7%	4%	2%
R 元	52名	10	15	19	33	10	10	2	2
H 3 0	50名	6	10	30	22	24	6	0	2

4 「休日」平均、どのくらいネットに接続しているか (%)

	全校生徒数	接続なし	30m未満	30m-1h	1h-2h	2h-3h	3h-4h	4h-5h	5h以上
R 2	45名	2%	0%	4%	22%	33%	20%	9%	9%
R 元	52名	6	4	8	13	35	10	15	10
H 30	50名	2	4	10	30	28	6	8	12

ネット接続の平均時間については、平日は「1時間程度」、休日は「2時間程度」が多いようです。

ご家庭にお願いしたいのが、使用に関する「家庭での約束事」の設定です。ぜひとも検討をお願いします。

- ①使用する場所
- ②使用する時間・曜日
- ③スマホ・ゲーム機の保管場所

<参考資料>

「岡山県県民生活部男女共同参画青少年課」のホームページには、次のような「家庭での約束事」の例が載っています。

「制限」するだけの約束ではなく、「マナー」等いろいろな視点で約束を決めるのも良いかもしれません。まずは、下の約束例を話題にするだけでも構いません。

ご家庭で話し合うことが、「お子さんを守ることになる」と信じています。

■約束例■

<利用する時間のルール>

- 夜9時以降は使用しない
- ただだら使ったり、長時間使用したりしない

<使う場所のルール>

- 公共の場ではマナーを守って使用する
- 家の中では家族のいる場所で利用し、自分の部屋に持ち込まない
- 屋外の暗いところでは使用しない
- 家の電話を上手に活用する

<使用する場合・状況のルール>

- 食事中は使用しない
- 就寝時は居間などに置いておく
- 家族と一緒にいるときは家族とのコミュニケーションを大切にする
- 友達とは直接おしゃべりすることを大切にする
- 家で勉強中は使わない（親に預ける）
- 歩きながら、自転車に乗りながらなど、何かを「しながら」利用しない
- 相手の行動時間に配慮する
- 相手の状況や気持ちに配慮する

<使用するケータイ・スマホ機能に関するルール>

- ケータイ・スマホのパスワードは一緒に決めたものを利用し勝手に変更しない
- 相手の許可なくカメラ・ムービー機能で写真や動画を撮らない
- 許可なく友達の写真や動画をネット上にアップロードしない
- 危険なサイトは閲覧しない
- 個人情報を書き込まない
- 掲示板やメールで悪口やうわさを書かない
- チェーンメールや迷惑メールは無視する
- 自分が送られて嫌なメールは人に送らない
- メールや通話は決められた人とだけする

- ブログやプロフは利用しない、利用する場合は保護者に知らせ保護者も閲覧する

- SNSに登録しない、利用する場合は保護者に知らせ保護者も閲覧する

<利用の上限に関するルール>

- ケータイ・スマホを使う時間は、一日〇時間以内、毎月〇円以内にする
- 通話時間の上限を守り、ケータイ・スマホは計画的に利用する
- パケット利用の上限を守り、ケータイ・スマホは計画的に利用する

<その他のルール>

- ケータイ・スマホを持たない友人や身に付けていない人にも配慮し、一人一人を尊重する
- 困ったことやトラブルに巻き込まれたときは、保護者に必ず相談する
- 通話明細の確認をする（しない）
- 履歴の確認をする（しない）

<ルールを守らなかったときに関するルール>

- 保護者が〇日間ケータイ・スマホを預かる
- 使い過ぎて上限が来たときは、次の月まで我慢する
- ケータイ・スマホのオプション契約の利用に制限をかける
- ケータイ・スマホの利用上限契約を行い利用に制限をかける
- 保護者が通話明細の確認をし利用を管理する
- 保護者が履歴の確認をし利用を管理する
- ケータイ・スマホを解約する